

おひとりさま支援事例 ～残されるペット対応～

大家さん大学講座



NPO法人
都民シルバーサポートセンター



NPO法人

都民シルバーサポートセンター

設 立 : 2021年4月1日

主な活動 : ①**相談対応** : 老後のお悩み解決や希望の実現に向けて関連企業や
専門家をコーディネートする役割
②**講演活動** : 終活の啓発に向けて年間60～70回の講演を行なう
※主な活動エリア : 都内全域(離島は除く)・神奈川県(主に横浜市)

活動原資 : 関連企業・専門家からの会員費と協賛金

登録/協定 : 中野区パートナーシップ協定
エンドオブライフケア学会登録会員
東京都保健医療局「がんポータル」がん患者支援登録団体

生前にペットを預ける方法

里親探し ⇒ 知人・ネット



ペットのおうち
Easy Communications Inc.



ジモティー



動物愛護団体などへ譲渡



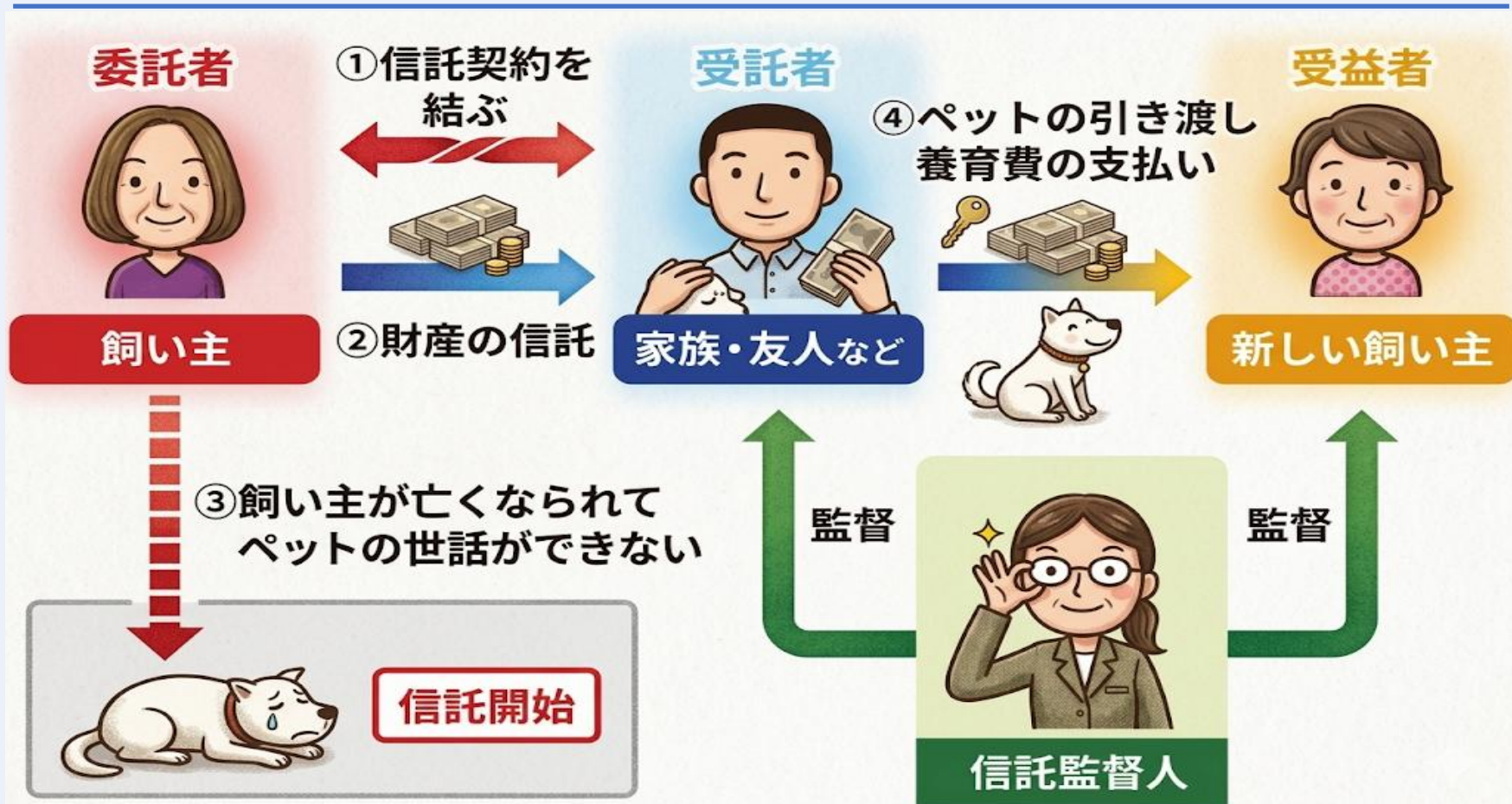
東京都保健医療局

東京都動物愛護相談センター



年齢が若いペットは比較的里親探しで見つかるケースが多いが、
年齢を重ねて行く度に里親探しや団体での譲渡が難しくなる。

ペット信託を活用して預ける方法



ペット信託は、主に司法書士が対応。信託作成費用として**20～30万円程度**の費用がかかる。信託する財産は**事前に確認**をして決めましょう。

遺言と死後事務委任契約で預ける方法



遺言執行者: 弁護士・司法書士・行政書士など

死後事務委任契約: 60万円～
(高齢者等終身サポート事業者)

プラス財産の清算
(口座・保険解約・不動産処分など)

+

マイナス財産の清算
(ローン返済・各所支払いなど)

↓

**残った財産を相続や遺贈
一部を譲渡先に遺贈**
(生前に譲渡額を確認)

- ✓ ご自身が希望する死後対応
- ✓ ペットの譲渡

この枠組みで**おひとりさまでも最後までペットとの生活が可能**。遺言と死後事務委任契約は**公正証書で作成**(費用20～35万円)する事が望ましい。

継ぐサポ

今と、その先の
ありがとうへ



終活は終わりを意味する言葉ではなく、次の世代へ継ぐことを併せ持つ言葉。

当団体のロゴは、次の世代へ継ぐことを四季（季節）で表現し、イチョウの見ごろである紅葉時の色“黄色”を『ご本人』に見立て、春先の若葉である“黄緑色”は『見守っているご家族』、春に芽吹く桜の“ピンク色”を『地域社会』に見立て、ご本人に寄り添い、またご本人を支えているご家族、地域社会にも寄り添いながら、皆様をサポートしていきたいという想いを込めました。

最後までご視聴いただき誠にありがとうございました